

Aterm® DR300シリーズ

# つながりかたガイド

●Aterm (エーターム) インフォメーションセンター イー・アクセス担当窓口

お問い合わせの前には、「イー・アクセス登録番号」をご用意のうえ「確認シート」をご記入ください。この情報をもとに内容をお伺いいたします。「確認シート」は添付の「お使いになる前」に入っています。

ナビダイヤル 0570-011112  
携帯電話用電話番号 04-7181-0684

お問い合わせ受付時間  
午前9時～午後6時(月～金曜日)・午前9時～午後5時(土曜日)  
(日・祝日、年末年始、当社の休日はお休みさせていただきます)

- ナビダイヤルおよび携帯電話用電話番号への電話料金はお客様のご負担となります。
- IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダまたは、IP電話接続事業者にお問い合わせ先にご連絡ください。
- パソコンの設置や操作方法などについては、パソコンのサポートセンターなどにお問い合わせください。回線接続の条件などを満たしていない場合や、モデムのご契約およびご解約については、プロバイダにお問い合わせください。

●ホームページ: <http://aterm.cplaza.ne.jp/rental/eaccess/> (2003年11月現在)  
Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac、Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。 ©NEC Corporation 2003. ©NEC AccessTechnica, Ltd.2003

## STEP 1 箱の中身をチェックしよう

●本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内上記のAtermインフォメーションセンター イー・アクセス担当窓口にご連絡ください。

- 本体
- 縦置きスタンド
- ADSL回線ケーブル (コネクタ:小)
- ETHERNETケーブル (コネクタ:大)
- ACアダプタ
- スプリッタ ※形状が異なる場合があります。
- つなぎかたガイド(本書)
- お使いになる前に(別冊)
- IP電話使いかたガイド

## STEP 2 装置環境をチェックしよう

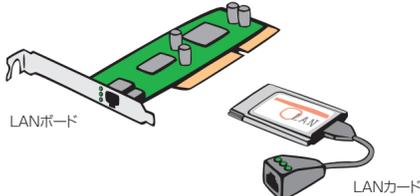
- ACアダプタは、他の装置の物を使用していませんか?  
▶装置故障、発煙、発火の恐れがありますので、必ず添付のACアダプタを使用してください。
- 本商品の電源コードをたこ足配線にしていませんか?  
▶たこ足配線はしないでください。
- テレビや電子レンジの近くに置いていませんか?  
▶通信に影響が出る場合があります。テレビや電子レンジの近くには置かないでください。

## STEP 3 パソコンのネットワークを設定しよう

### パソコンの準備

#### ●LANポートの準備:

本商品を接続するには、パソコンにETHERNETポート(100BASE-TX/10BASE-T)が必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っていただきます。



#### ●ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:

本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。

### WWWブラウザ (Internet Explorer等) の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ (Internet Explorer等) に対応しています。

- |   |  |
|---|--|
| Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合<br>Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応<br>Netscape® Ver.6.1以上に対応 | Mac OS X/9.x/8.6の場合<br>Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応<br>Netscape® Ver.6.0以上に対応 |
|---|--|

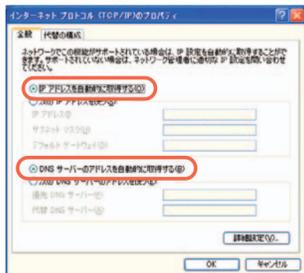
### WWWブラウザの設定確認

インターネットに接続するには、WWWブラウザ (Internet Explorer等) の設定が「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」設定になっている必要があります。設定されていない場合は、裏面「WWWブラウザの設定確認のしかた」を参照して設定してください。

### Windows® XP

画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記載したものです。表示の切り替えかたは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



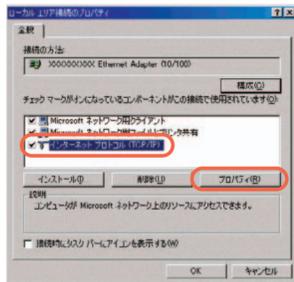
- [OK] をクリックする
- [OK] または [閉じる] をクリックする
- [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



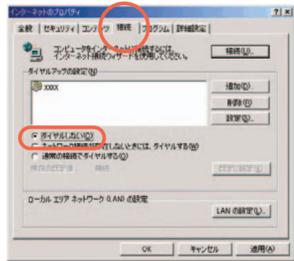
- [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

### Windows® 2000 Professional

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する

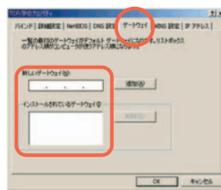
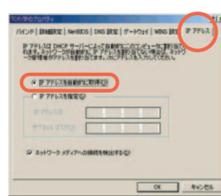
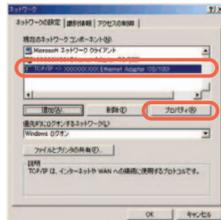


- [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

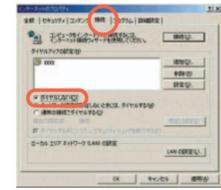
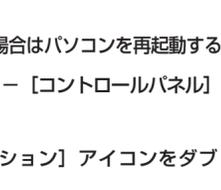
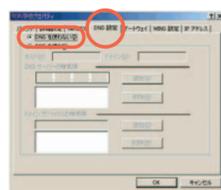
### Windows® Me/98

画面は、Windows® Meを事例に記載したものです。

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
- リストの [TCP/IP] -> お使いのLANカード (またはお使いのLANボード) ] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する



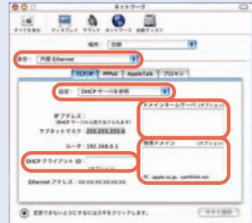
- [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



- [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

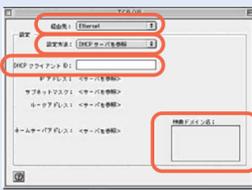
### Mac OS X

- アップルメニューから [システム環境設定] - [ネットワーク] アイコンを選択する
  - [表示] を [内蔵Ethernet] にし、[設定] を [DHCPサーバを参照] にする
  - [DHCPクライアントID] と [検索ドメイン] [ドメインネームサーバ] を空白にする
  - [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。



### Mac OS 9.x/8.x

- アップルメニューから [コントロールパネル] - [TCP/IP] を開く
  - [経路先] を [Ethernet] にする
  - [設定方法] を [DHCPサーバを参照] にし、[DHCPクライアントID] と [検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じる
  - 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。



画面は、Mac OS 9.2を事例に記載したものです。

OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバーを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

# STEP 4 接続して電源を入れよう

**1 縦置きスタンドを取り付ける**

**2 アース線を接続する**  
アース線は添付されていません。別途ご準備願います。

**3 ADSL回線に接続する**  
① スプリッタの青印 (MODEM) と本商品の青印 (ADSL回線ポート) を接続する  
② スプリッタのLINEとADSL回線を接続する  
③ スプリッタの黄色印 (PHONE) と本商品の黄色印 (電話回線ポート) を接続する

**4 電話機を接続する**  
電話機に添付のケーブルなどを別途ご準備願います。

**5 パソコンを接続する**  
パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。

**6 電源ジャックを接続する**

**7 ACアダプタを接続する (POWERランプ点灯)**

VoIPランプが赤点滅している場合は  
加入電話 (NTT等) の極性が反転しています。この状態では、電話機によっては着信音が鳴らない場合や、以下のサービスなどが正常に動作しない場合があります。

- ナンバー・ディスプレイ
- ネーム・ディスプレイ
- マジックボックス
- モデムダイヤルイン

その場合は、本商品背面の極性切替スイッチを逆に切り替えてください。スイッチ切り替え後、VoIPランプが消灯していることを確認してください。

VoIPランプの確認および極性切替スイッチの切り替えは、必ずIP電話設定をする前に行ってください。いったんIP電話設定をすると、加入電話 (NTT等) 回線の極性が反転していても、PPPランプの点灯と同時にVoIPランプの赤点滅が停止します。

# 本商品とパソコンの接続を確認するには (IPアドレスの確認)

**Windows® XP / 2000 Professional**

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を実行する  
Windows® 2000 Professionalの場合は [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を実行する
- [コマンドプロンプト] の画面が表示されたら、[ipconfig /renew] と入力し、[Enter] キーを押す
- [Ethernet adapter ローカル エリア接続:] が表示され、IPアドレス (IP Address) が「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- [exit] と入力し、[Enter] キーを押す

画面は、Windows® XPを事例に記載したものです。

**Windows® Me/98**

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックし、[winipcfg] と入力後、[OK] をクリックする
- ETHERNETアダプタ情報の [ ] をクリックし、お使いのLANカード/ポートを選択する
- IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- [OK] をクリックする

画面は、Windows® Me/98を事例に記載したものです。

**Mac OS X**

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- アップルメニューから [システム環境設定] - [ネットワーク] アイコンを選択する
- IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)

画面は、Mac OS X 10.1を事例に記載したものです。

**Mac OS 9.x/8.x**

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- アップルメニューから [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択する
- IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)

画面は、Mac OS 9.2を事例に記載したものです。

※ 本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、ホームページ (http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/e/300ref/) 内にある「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN設定」をご覧ください。

# STEP 5 インターネット接続設定をしよう

- WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動し、<http://web.setup/> と入力し、クイック設定Webのページを開く  
本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は192.168.0.1です。) 例: <http://192.168.0.1/>
- 管理者パスワードの初期設定を行う  
管理者パスワードは画面に従って任意の文字列 (半角英数字) を入力してください。
- 管理者パスワード  
パスワードは上記の下線の場所に記入しておくことをお勧めします。忘れてしまった場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP 6「本商品の初期化」を参照してください。
- クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定でJavaScript®を有効にしてください。
- [設定] をクリックする
- 設定パターンを選択する  
設定1 (初期値のまま) を選択する
- 接続先の設定をする  
IP電話接続事業者 (プロバイダ等) の資料に従って設定してください。
- 接続先名:  
接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名前として本商品に登録されます。
- ユーザー名:  
IP電話接続事業者 (プロバイダ等) の資料に従って「認証ID」(ログインID・ユーザーID) を入力します。  
※ プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。
- パスワード:  
IP電話接続事業者 (プロバイダ等) の資料に従ってパスワードを入力します。  
※ ご契約のプロバイダによっては不要場合があります。
- 入力完了したら、[設定] をクリックする
- IP電話の設定をIP電話接続事業者 (プロバイダ等) の資料に従って入力する
- 入力完了したら、[設定] をクリックする

IP電話の設定には、ご契約いただいたIP電話接続事業者 (プロバイダ等) 発行のIP電話に関する情報が必要です。あらかじめ、IP電話に関する情報をお手元に届いているかご確認ください。

- ※ IP電話の契約方法によっては、IP電話開通日と異なる場合があります。
- ※ ご不明な場合は、ご契約いただいたIP電話接続事業者 (プロバイダ等) へお問い合わせください。
- ※ 設定を間違えた場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP 6「本商品の初期化」を参照してください。

▶ クイック設定Webでは、IP電話をさらに快適にご利用するための設定を行うことができます。設定方法は、「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」をご参照ください。(サービス利用に対する必須項目ではありません。)

# STEP 6 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動する
- 外部のホームページを開く  
例) ホームページ: <http://aterm.cplaza.ne.jp/rental/eaccess/>

PPPランプが点灯していることを確認してからインターネットに接続してください。PPPランプが点滅しているときは、本商品を初期化してから再度STEP 5を行ってください。また、PPPランプが点滅しているときは、IDまたはパスワードの誤りが考えられます。プロバイダにお問い合わせください。

**本商品の初期化**  
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、本商品を初期化してはじめて設定し直すことをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

**本商品前面のINITスイッチを使って初期化を行います**

- 本商品前面のINITスイッチを5秒以上押し続ける
- POWERランプが緑点滅することを確認してINITスイッチを離す  
工場出荷状態に戻す準備ができています。初期化を中止したいときはINITスイッチを2秒以上押し、ランプの緑点滅が消えます。
- 本商品の電源ジャックをいったん取り外したあと、10秒ほど待ってから、再び差し込む  
POWERランプ以外のすべてのランプが緑点滅したあと、ADSLランプが点滅を開始したら初期化が完了します。

# STEP 7 IP電話の確認をしよう

IP電話をご利用になる場合はVoIPランプが緑点灯していることを確認してください。

これでIP電話の設定は完了です。  
「IP電話使いかたガイド」および、プロバイダまたはIP電話接続事業者から送られた「IP電話ご利用の手引き」などをよく読み、通話の確認をしてください。

VoIPランプが緑点灯の状態でない場合は、IP電話のご利用ができません。VoIPランプが赤点灯・消灯の場合は、STEP 5の7で設定した値が正しくないか、何も設定されていないことが考えられますのでサービス契約・登録設定をご確認ください。

再度IP電話の設定をする場合は、次の手順で設定します。

- WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動し、<http://web.setup/sip.html> と入力し、クイック設定Webのページを開く。
- ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードにSTEP 5で設定した管理者パスワードを入力する。
- STEP 5の7画面を参照してSTEP 5の7を参照して設定してください。
- 入力完了したら、[設定] をクリックする。

## クイック設定Webをご使用になる前に

●クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定でJavaScript®が有効になっていることが必要です。STEP 5の設定中にエラー画面が出た場合は、「お使いになる前に」の「トラブルシューティング」をご覧のうえ、JavaScript®の設定を確認してください。

■WWWブラウザ設定確認のしかた

WWWブラウザ (Internet Explorer等) の設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」設定にします。

右記はWindows® XP/2000 Professional/Me/98でInternet Explorer 6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境 (プロバイダやソフトウェア等) によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- Internet Explorerのアイコンをダブルクリックして、Internet Explorerを起動します。
- [ツール] の [インターネットオプション] を選択します。
- [接続] タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択してください。
- [LANの設定] をクリックします。
- [LANにプロキシサーバーを使用する] と [設定を自動的に検出する] の [ ] を外します。  
※ プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

## マニュアルの見かた

●本商品のマニュアルは次の通りです。ご使用の目的にあわせてお読みください。お使いになる前に (別冊)

本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングを記載しています。

IP電話使いかたガイド  
IP電話のご利用方法について記載しています。

機能詳細ガイド  
本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。「機能詳細ガイド」は、ホームページに掲載しています。下記のURLからご覧ください。

<http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/e/300ref/>

※この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。